

2023年度 決算補足資料

2024年5月10日**DOWA**ホールディングス株式会社

経営成績

■連結損益計算書

単位:億円(億円未満切捨て)

		2022年度			2023年度		増減			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	4,018	3,782	7,800	3,707	3,464	7,171	△ 310	△ 317	△ 628	
営業利益	300	145	446	142	157	300	△ 157	11	△ 146	
経常利益	369	185	555	218	229	447	△ 151	43	△ 107	
親会社株主に帰属する 当期純利益	227	23	250	131	146	278	△ 95	123	28	

■為替・金属価格

		2022年度		2023年度				
	上期平均	下期平均	通期平均	上期平均	下期平均	通期平均		
為替:(¥/\$)	134.0	137.0	135.5	141.0	148.3	144.6		
銅:(\$/t)	8,634	8,468	8,551	8,417	8,306	8,362		
亜鉛:(\$/t)	3,597	3,067	3,332	2,484	2,474	2,479		
インジウム: (\$/kg)	235	206	221	219	234	227		



事業環境(2023年度)

廃棄物・リサイクル関連	・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調 ・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は低調に推移
自動車関連	・自動車の生産が堅調であったことから、自動車関連製品・サービス の受注は増加
新エネルギー関連	・太陽光パネル向けの堅調な需要を受けて、銀粉の販売は増加
電子部品関連	・中国経済の停滞により、情報通信関連製品の販売が減少
為替相場·金属価格	・平均為替レートは前年比で円安ドル高で推移 ・亜鉛及びPGM(白金族金属)の平均価格は下落
エネルギー・資材価格	・エネルギー価格の高騰を受けて、電力代等のエネルギーコストは 前年比で増加



主要製品の動向

※2022年度1Qを100として指数化

			2022	 !年度			2023		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	国内廃棄物中間処理量	100	88	96	89	102	95	93	96
環境・ リサイクル	リサイクル原料集荷量 (小坂製錬向け)	100	106	111	102	112	103	114	96
	東南アジア廃棄物処理額	100	103	116	120	104	93	102	113
製錬	銅生産量 (小坂製錬・小名浜製錬合計)	100	89	88	108	90	7	11	12
衣 虾	亜鉛生産量	100	71	106	101	96	55	102	98
電子材料	LED販売量	100	77	68	45	55	67	54	63
电小切析	銀粉販売量	100	70	70	62	73	86	110	88
金属加工	伸銅品販売量	100	96	98	91	84	93	102	94
熱処理	熱処理加工売上高	100	104	113	110	111	121	125	119
然火炬生	工業炉売上高	100	140	164	247	100	156	151	226



セグメント別損益 前年比

						单位: 怎片	1 (18) 1	前の13日で1	,	
	:	2022年度		:	2023年度			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環 境・リサイクル	1,480	111	119	1,503	105	111	23	△ 5	△ 8	・国内での廃棄物処理量の増加・処理単価の上昇・東南アジアでの廃棄物処理の受注減
製錬	4,336	227	331	3,178	89	182	△ 1,158	△ 138	△ 149	・金属価格の下落・電力単価の上昇・亜鉛の棚卸資産の簿価切下げによる損失幅の縮小
電子材料	1,382	29	45	1,831	16	35	449	△ 13	△ 10	・近赤外LED・PDの減販・磁性粉の減販・銀粉の増販・円安による利益増
金属加工	1,161	53	55	1,164	49	51	2	△ 3	△ 3	・情報通信関連製品の減販・デリバティブ評価損の計上
熱 処 理	301	14	18	322	24	32	21	9	13	・自動車関連製品・サービスの 需要回復 ・コスト増加に対する一時金収入 の受領
その他、全社・消去	△ 861	9	△ 15	△ 828	15	34	32	5	50	・持分法適用関連会社である 藤田観光㈱の利益増
合 計	7,800	446	555	7,171	300	447	△ 628	△ 146	△ 107	

経常利益の要因別分析

2023年度累計 – 2022年度累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	16	△ 28	△ 16	7	18	2	△ 0
うち実収差量(数量差)	_	△ 38	_	_	_	_	△ 38
実収差量(金属価格単価差)	_	△ 120	_	_	_	_	△ 120
外貨建収入為替差	_	26	9	_	_	_	35
原料条件(条件差)	_	17	_	_	_	_	17
払出時価簿価差·期末時価評価差	_	41	_	△ 2	_	_	39
電力代	_	△ 38	_	_	_	_	△ 38
製造原価(減価償却費他)・販管費・開発研究費	△ 22	△ 36	△ 5	△ 8	△ 8	2	△ 78
営業利益増減	△ 5	△ 138	△ 13	△ 3	9	5	△ 146
営業外収支の影響							
•持分法損益	△ 5	4	△ 0	0	_	46	45
・その他	3	△ 15	3	△ 0	3	△ 1	△ 7
経常利益増減	△ 8	△ 149	△ 10	△ 3	13	50	△ 107

セグメント別損益 前々回予想(2023年11月10日公表)比

	2023年度	予想 (11,	/10公表)	20	023年度 実	績		増減		経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	作品が近りが自心が主日
環 境・	1,470	98	105	1,503	105	111	33	7	6	・金属スクラップ売却益の増加
製錬	3,170	49	118	3,178	89	182	8	40	64	・亜鉛の棚卸資産の簿価切下げ による損失幅の縮小 ・円安・金属価格上昇による利益増 ・持分法利益の増加
電子材料	1,700	6	27	1,831	16	35	131	10	8	・銀粉の増販 ・円安による利益増
金属加工	1,160	45	49	1,164	49	51	4	4	2	・情報通信関連製品の増販
熱 処 理	330	23	29	322	24	32	△ 7	1	3	・コスト増加に対する一時金収入 の受領 ・為替差益の計上
その他、全社・消去	△ 780	9	22	△ 828	15	34	△ 48	6	12	・持分法適用関連会社である 藤田観光の利益増
合 計	7,050	230	350	7,171	300	447	121	70	97	



セグメント別損益 前回予想(2024年4月25日公表)比

				2022/=	在マ相 (4)	ことが手)	2	022年帝 安修	主	単位:億円(億円未満切括() 増減			
				2023年月	度 予想 (4/2	25公衣)	2	023年度 実紀	貝		追 减		
				売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環 リ	サ	境 イ ク	・ル	1,500	105	110	1,503	105	111	3	0	1	
製			錬	3,150	89	180	3,178	89	182	28	0	2	
電	子	材	料	1,830	16	35	1,831	16	35	1	0	0	
金	属	加	I	1,160	49	51	1,164	49	51	4	0	0	
熱		処	理	320	24	32	322	24	32	2	0	0	
そ 全	の 社	他 ・ 消	、 去	△ 810	17	32	△ 828	15	34	△ 18	△ 1	2	
合			計	7,150	300	440	7,171	300	447	21	0	7	



連結貸借対照表

単位:億円(億円未満切捨て)

	2023年 3月末	2024年 3月末	増減		2023年 3月末	2024年 3月末	増減
流動資産	3,790	3,418	△ 371	流動負債	2,091	1,780	△ 310
	3,790	3,410	△ 3/1	固定負債	855	658	△ 196
固定資産	2,762	2,909	146	自己資本	3,448	3,729	280
四足貝佐	2,702	2,909	140	非支配株主持分	157	158	0
総資産	6,552	6,327	△ 225	負債·純資産計	6,552	6,327	△ 225
				有利子負債	1,247	759	△ 488
				自己資本比率(%)	52.6	58.9	6.3
				ROA (%)	8.5	6.9	△ 1.6
				ROE (%)	7.6	7.8	0.2

✓ 設備投資に伴う固定資産の増加はあったものの、金属価格の下落及び小名浜製錬との 委託製錬契約終了に伴う棚卸資産や売上債権の減少により、当期末の総資産額は、 前期末比△225億円の6,327億円となった。



連結キャッシュ・フロー計算書

	2022年度	2023年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	507	1,186	679
税金等調整前当期純利益	459	437	△ 21
減価償却費	239	252	13
法人税等	△ 313	△ 70	243
棚卸資産	100	618	518
その他	21	△ 53	△ 74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 303	△ 262	40
設備投資	△ 330	△ 383	△ 52
その他投資	27	120	93
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 197	△ 592	△ 394
キャッシュフロー計	6	331	325



2024年度 通期業績予想

単位:億円(億円未満切捨て)

	2023年度 実績	2024年度 予想	増	減
売上高	7,171	7,470	298	4%
営業利益	300	305	4	2%
経常利益	447	400	△ 47	△11%
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	270	△ 8	△3%

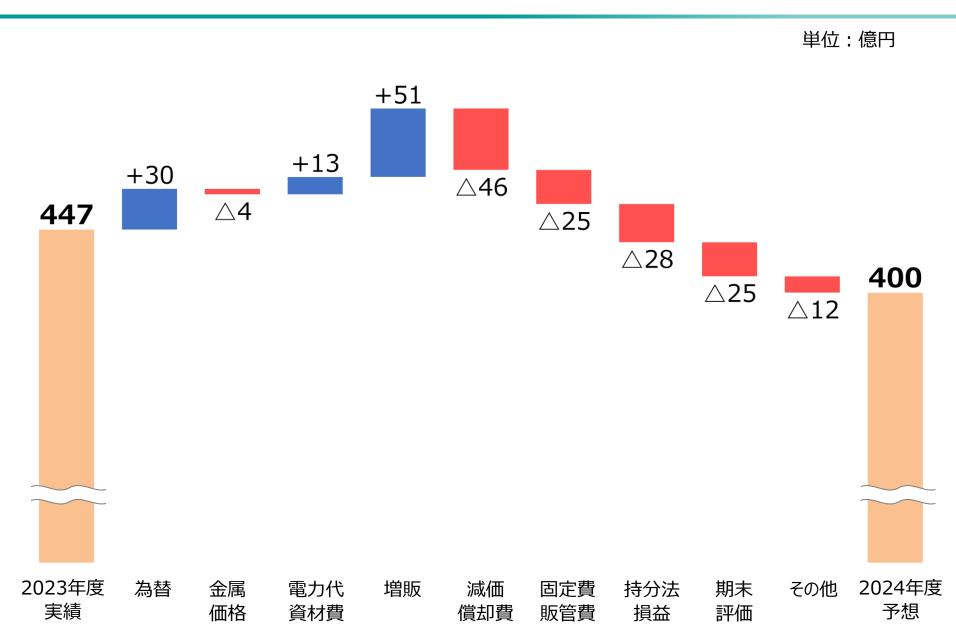
2024年度の業績予想について、自動車関連製品及びサービスの販売は堅調に推移し、情報通信関連製品の販売は下期からの需要回復を想定しています。新エネルギー関連製品の販売や、環境・リサイクル関連サービスの受注は堅調な状況が継続すると想定しています。また、相場環境については2023年度末並みの水準を想定しています。

コスト面では、電力代、燃料費及び副資材費等のコストの上昇は一服しますが、減価償却費の増加を見込んでいます。

加えて、海外亜鉛鉱山の運営会社等の持分法損益は減少する見通しです。



経常利益の増減分析(前年比)



セグメント別損益

									木満切括()
	20	023年度 実統	債	20	024年度 予	想		増減	
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環 境 ・リ サ イ ク ル	1,503	105	111	1,634	114	120	130	8	8
製錬	3,178	89	182	2,956	84	140	△ 222	△ 5	△ 42
電子材料	1,831	16	35	2,127	28	40	295	11	4
金属加工	1,164	49	51	1,201	44	45	36	△ 5	△ 6
熱 処 理	322	24	32	354	29	31	31	4	△ 1
そ の 他 、全 社 ・ 消 去	△ 828	15	34	△ 802	6	24	26	△ 9	△ 10
合 計	7,171	300	447	7,470	305	400	298	4	△ 47

前提条件·感応度(2024年度)

感応度(営業利益/年)

単位:億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	150.0 円/\$	±1 円/\$	4.9
銅	9,000 \$/t	±100 \$/t	0.3
亜鉛	2,500 \$/t	±100 \$/t	4.7
インジウム	220 \$/kg	±10 \$/kg	0.6

[※]為替感応度の内訳は、製錬部門3.8億円、電子材料部門1.1億円です。

為替、金属価格

		2023年度			(参考)		
	上期平均	下期平均	下期平均 年度平均		下期前提	年度前提	2024年 4月平均
為替:(円/\$)	141.0	148.3	144.6	150.0	150.0	150.0	153.5
銅:(\$/t)	8,417	8,306	8,362	9,000	9,000	9,000	9,482
亜鉛:(\$/t)	2,484	2,474	2,479	2,500	2,500	2,500	2,731
インジウム: (\$/kg)	219	234	227	220	220	220	247

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



投資の状況

単位:億円(億円未満切捨て)

2021年度							2022年度			2023年度		2024年度 予想			
		設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資 合計		設備投資 投融資	研究開発 合計 投資		設備投資 投融資	研究開発 投資	合計		
環均	竟 • □	リサイ	クル	102	4	107	80	5	85	98	5	103	153	7	160
製			錬	91	13	104	109	21	131	131	39	170	193	23	217
電	子	材	料	39	41	81	44	46	91	56	47	104	46	53	100
金	属	加	エ	47	7	54	54	7	61	64	7	71	54	8	63
熱		処	理	15	2	18	15	2	18	18	3	21	15	3	19
全	社 、	そ 0)他	29	0	30	37	1	38	28	1	29	40	3	43
合			計	326	70	396	341	85	427	398	104	502	504	100	605

(参考) 減価償却費

2024年度 2021 2022 2023 年度 年度 年度 予想 環 境・リサイクル 73 78 76 83 製 46 57 61 81 電 子 材 料 39 35 38 46 属 加 33 33 36 金 I 49 熱 処 理 24 25 24 24 全社、その他 8 9 15 22 合 計 225 239 252 309 ※製錬の研究開発投資額には、鉱山開発投資を含んでいます。

■2024年度の主な投資

環境・リサイクル:埋立処分場の拡張、九州地区のリサイクル

事業拠点(熊本新工場)の建設

製錬:PGM原料の北米サンプリング拠点の建設、製錬設備

の更新

全社:インフラ設備の維持更新(水力発電所など)

(参考) ヒストリカルデータ

■連結財務数値	■連結財務数値 単位:億円・積切捨て)																
				2021年度					2022年度			2023年度					
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	
合計	売上高	2,079	2,153	1,886	2,198	8,317	2,099	1,918	1,911	1,871	7,800	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	
	営業利益	196	182	143	115	638	193	107	66	78	446	73	69	83	73	300	
	経常利益	282	192	170	115	760	232	136	84	101	555	126	92	113	116	447	
	親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	199	126	115	69	510	130	96	45	△ 22	250	78	53	108	38	278	
環境・リサイクル	売上高	338	322	331	358	1,350	365	350	387	377	1,480	371	355	388	387	1,503	
	営業利益	31	35	37	22	126	31	20	36	22	111	31	24	29	20	105	
	経常利益	30	35	42	28	136	34	23	35	25	119	35	23	29	23	111	
製錬	売上高	1,182	1,136	976	1,261	4,556	1,150	1,095	1,050	1,040	4,336	1,033	818	700	625	3,178	
	営業利益	128	103	68	61	361	112	65	5	44	227	29	18	17	24	89	
	経常利益	147	124	88	68	427	143	92	25	69	331	64	30	38	48	182	
電子材料	売上高	439	522	401	389	1,753	450	305	326	299	1,382	384	455	547	444	1,831	
	営業利益	10	20	11	9	52	18	9	7	△ 5	29	△ 0	5	6	4	16	
	経常利益	13	23	15	13	65	25	13	7	△ 0	45	7	10	7	9	35	
金属加工	売上高	264	272	287	294	1,119	295	290	291	283	1,161	267	282	310	304	1,164	
	営業利益	21	15	16	9	63	25	7	11	9	53	8	11	20	9	49	
	経常利益	22	16	17	11	68	27	7	10	9	55	9	12	20	10	51	
熱処理	売上高	58	65	70	94	289	62	70	77	90	301	67	81	82	91	322	
	営業利益	3	5	6	9	26	1	3	4	5	14	1	6	7	8	24	
	経常利益	4	6	7	11	30	3	4	4	6	18	4	8	7	11	32	
その他、	売上高	△ 203	△ 167	△ 181	△ 200	△ 751	△ 224	△ 193	△ 223	△ 219	△ 861	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	
│ 全社・消去	営業利益	1	2	1	1	7	3	0	1	2	9	2	2	4	6	15	
	経常利益	64	△ 13	△ 0	△ 17	32	△ 0	△ 5	0	△ 9	△ 15	4	7	9	13	34	
■為替、金属価		2	2021年度				2	2022年度				2	2023年度				

	為替、金属価格	2021年度						2	2022年度			2023年度					
		1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	
ſ	為替:(¥/\$)	109.5	110.1	113.7	116.2	112.4	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	
	銅:(\$/t)	9,711	9,372	9,698	9,985	9,691	9,526	7,742	8,006	8,930	8,551	8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	
	亜鉛:(\$/t)	2,916	2,991	3,365	3,743	3,254	3,925	3,269	3,004	3,130	3,332	2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	
	インジウム:(\$/kg)	198	209	260	247	229	240	230	204	209	221	197	241	235	234	227	

資源がめぐる真ん中に。

DOVA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。